

2021. 2. 1

第156号



○いたくら 議会だより



令和2年度板倉町成人式（板倉中学校体育館）

今月の主な内容

- 12月定例会・議案審議 P.2
- 一般質問..... P.5
- 追加議案審議・研修レポート..... P.8
- 議会日誌・追跡調査..... P.9
- みんなの声..... P.10

板倉町議会ホームページへ

QRコードを読み込むと議会
ホームページが開けます



人事案件、条例の一部改正議案、補正予算議案など全18議案を審議

教育長の任命・監査委員の選任に同意 一般会計・特別会計の補正予算を可決 一般質問に3人の議員が登壇

令和2年第4回定例会が、12月8日(火)から12月14日(月)までの7日間の日程で開催されました。今回の定例会では、同意2件、条例の制定議案1件、条例の一部改正議案3件、町道の廃止議案1件、公共施設の指定管理者の指定議案4件、財産の取得議案2件、令和2年度補正予算議案4件、追加議案1件の合計18議案が審議されました。

人事案件

◆板倉町教育委員会教育長の任命について

令和2年11月16日付けで教育長を辞職された鈴木優さんの後任として、赤坂文弘さん(大字粉谷)を任命することに同意しました。

◆監査委員の選任について

令和2年11月30日付けで監査委員を退職された江田音吉さんの後任として、館野文男さん(大字海老瀬)を選任することに同意しました。

議決議案

◆板倉町国民健康保険条例の一部を改正する条例

改正内容は、個人所得課税の給与所得控除や公的年金等控除から基礎控除への10万円の振替に伴い、国民健康保険税の減額に係る所得の基準について改正を行うものです。

◆板倉町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について

令和2年4月に「道路法施行令の一部を改正する政令」が施行され、道路占用料の額が地価水準等の変動を反映した額に改正されたことに伴い、本町の道路占用料の額においても、道路法施行令を準用していることから、国の道路占用料の額に合わせて、町の道路占用料の額を改正するもの

料の額を改正するものです。

◆板倉町総合老人福祉センターほか3施設の指定管理者の指定について

現在、板倉町社会福祉協議会に委託している板倉町総合老人福祉センター、板倉町地域活動支援センター、板倉町障害者デイサービスセンター、板倉町デイサービスセンターの4つの施設が、令和3年3月31日をもって、指定管理者の指定期間が満了となるため、引き続き、板倉町社会福祉協議会を指定管理者として指定するものです。

◆財産の取得について(板倉町立小中学校タブレット)

取得財産の品名は、小中学校タブレット端末で、取得の相手方は、株式会社ナブアシストです。取得金額は、4,617万8千円、うち消費税は、419万8千円です。

◆財産の取得について(板倉町立小中学校電子黒板購入)

取得財産の品名は、小中学校電子黒板で、取得の相手方は、リコージャパン株式会社販売事業本部群馬支社L A営業部です。取得金額は、2,190万9,360円、うち消費税は、199万1,760円です。

◆その他の議決議案

○特例基準割合の名称変更

に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

○町道路線の廃止について

初日の本会議終了後、予算決算常任委員会を開催し、補正予算関係議案4件の審査を行いました。

議案第56号 令和2年度板倉町一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億3,380万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ77億54万2千円とするものです。

問 今村委員

地方交付税1億7,182万6千円の追加について、地方交付税の算出は一定の算出基準と地方財政計画によって、精度の高い収入見込額が推計できると思うが、当初の推計値をどのくらいで見ているのか、また、増額した理由を伺いたい。

答 根岸企画財政課長

当初の推計値は地方財政計画の数字などを参考に10億9,438万2千

問 荒井委員

水質検査委託料5万7千円の追加について、工場排水の検査ということ、どこかの工場の排水に問題があったのか、それとも住民から苦情があったのか、また、現在の水質状況について伺いたい。

答 峯崎住民環境課長

いずみの池の近隣住民のかたから水質浄化について意見をいただいたことを踏まえ、いずみの池に排水をしている2社の調査回数を増やして、毎月調査を行うこととしました。なお、現在の水質状況は基準値

問 市川委員

難聴児補聴器購入支援事業補助金の1万2千円の追加について、現在補助金申請が何人出ているのか、1人当たりの補助金額はいくらなのか、また、周知の方法を伺いたい。

答 橋本福祉課長

現在1人の申請を予定しています。今回の補正は、補助制度が緩和され、これまで片耳だけが補助対象だったものが、医師の判断により両耳が認められるようになりましたので、両耳



水質調査を行っているいずみの池

内の結果となっています。

補聴器に対応するための追加です。補助金額は種類によりですが、今回は両耳で約10万円を予定しています。周知については、障害者のための補助制度です。利用者の不利益にならないように、相談を受けて漏れなく対応しています。

問 針ヶ谷委員

旧庁舎解体撤去工事費、500万円の減額について、減額が大きくなった要因は何か、また、設計額は適正だったのか伺いたい。

答 根岸企画財政課長

減額の要因ですが、旧庁舎と第三駐車場の解体等、設計額が約8,000万円に対して契約額が3,100万円、落札率38%というのが一番大きい要因です。設計については、解体関係は難しいところがありますが、業者が委託をして適正に設計をしています。

答 栗原町長

解体工事においては、落札率30%台とか、過去の実績

績からまた起こりうることも感じていますが、担当者には設計が甘くなかったかと常に反省させ、それを生かせと指導しています。



昨年解体された旧役場庁舎

問 黒野委員

揚舟運航事業のテナント購入費26万円の減額について、事業はできなかったと思うが減額の理由を伺いたい。

答 伊藤産業振興課長

揚舟運航事業は、今回春秋共に実施を見合わせました。当初受付テナントが老朽化しているため新たに購入する予定でしたが、事業が実施できなかったというこ

とで減額をしました。来年度当初予算で改めて予算計上したいと考えています。

問 本間委員

揚舟運航事業会計年度任用職員経費228万円の減額は主に船頭の報酬だと思うが、船頭の確保が難しい中、来年も実施できないと船頭の継続が難しくなると思う。先々のことを考えて船頭に何らかの支援ができないか伺いたい。

答 伊藤産業振興課長

船頭の金銭的な支援ということについては、関係機関とも相談しながら、検討



一般質問

議会 2日目 12月9日(水)



森田 義昭 議員

町長に問う
これからの町政について

町づくりの抱負と目標は

再選されてこれからの町づくりへの抱負と目標を伺いたい。

町長 具体的にこういったものが現在進行中である、これから向こう4年間についての



取り組むべき課題は、こんなところだろうと

考えている事は、先の選挙のマニフェストとしてお配りしております。その中でもコロナ関係がまず第一。その次に、昨年の台風19号の教訓によりいかに安全安心な町にしていけるのか。次に町の予算であります。マニフェストの中の重点政策を、一つ一つ対応できればと思っております。

防災の取り組みは

安全安心な町づくりが大切なことは、自分も同じ意見である。今後町民一人一人のマイタ



防災情報以外の有効活用は

イムラインの作成が重要かと思うがどうか。

町長 何とかして自立的な自分の力で、そして当町だけで解決できる方法も考えなくてはならないという事も含め、いわゆる高台に避難をどのようさせる

研究してみたいと考えています。また、船頭の負担軽減を図るため、運行の航路の短縮や変更、エンジン付きの動力化について調査研究をしておりますが、船検の義務化やエンジン付きの有料運行には厳しい条件があることが分かりました。今後調査研究を継続したいと考えています。

議案第57号 令和2年度板倉町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算に歳入歳出それぞれ188万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億6,671万5千円とするものです。

議案第58号 令和2年度板倉町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算に歳入歳出それぞれ644万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ21億5,023万4千円とするものです。

議案第59号 令和2年度板倉町介護保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算に歳入歳出それぞれ185万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ12億8,771万円とするものです。

問 森田委員

新型コロナウイルス対策緊急包括支援事業に対する補助金の使い道は国から指示が来ているのか。

答 小野寺健康介護課長

補助金の使い道は、衛生用品等必要なものとなります。今回の補正は、国の補助金を活用し、地域包括支援センターで使う消毒液やマスクを購入したいと考えています。

◆なお、補正予算については、12月9日の本会議において全会一致で原案どおり可決となりました。

念で、これはこれでやむを得ない。これから先はどうするかは、あまり騒がずにじっくりと腰を据えて大学の意向、そして県と板倉町の考えを踏まえながら、あくまでも町民の皆様への利益をプラスした方向へ向かえばいいのかと思う。



2024年に撤退を発表した東洋大学

東洋大の後は

町長 東洋大の撤退後はどのように考えているのか。

町長 まずは東洋大が20年で撤退するとは全く考えていなかったのは事実で、一方的に撤退を発表されたのは残

一般質問

議会 2 日目 12月9日(水)



針ヶ谷 稔也 議員

総合計画 農業振興について考える

農業基盤の整備改革は

サス)を超える現状を鑑み、圃場の大区画化に取り組んでいく。

問：農地整備の推進については、大規模土地改良事業と簡易圃場整備事業があると思うが、町への要望の現状は。

答：産業振興課長 農業委員を中心に飯野地区での計画がある。

問：以前、除川地区で要望が上がっていたようであるが、現状どうなっているのか。

答：産業振興課長 面積要件は満たし、同意も90%得られている状況であるが、賛同していないだけない農地が点在している状況であり、県では保留の状況。減歩率も高く、自己負担も10アール当たり25万円程度との計算が県から出されており、今後地元から相談があればきちんと対応していく。

答：産業振興課長 平成24年から6名に対し助成を行っている。

問：圃場整備、施設維持・整備についての町の取り組みは。

答：産業振興課長 補助事業を活用し、機械の購入・施設の整備を助成していく。就農者の減少が20%（農林業セン



圃場整備の様子（五箇谷地区）

林、県で就農希望者の研修の受け入れ、就農支援を行っている。また、各イベントへ参加し、農業の魅力の発信、移住への情報の発信を行っている。

問：各イベントのHPにリンクを貼らせていただき、町のHPへ誘引し興味を持ってもらうことが有効と考えるが、現状は。

答：産業振興課長 現在、研究中である。

問：新規就農者への支援には、準備型、経営型がある。町では経営型への助成を行っているが現状は。

一般質問

議会 2 日目 12月9日(水)



針ヶ谷 稔也 議員

総合計画 農業振興について考える

総合計画・農業の振興について

問：任期4年間でKPI（満足度）を2%上げる目標を達成するためには。

答：町長 農業政策は自治体単位の影響力は最小限である。国や県の方性（補助金・経済策）にプラスアルファするだけ。個人の考えだが、



担い手の確保及び支援の具体的な方法について

問：テレワークにより地方への移住を考える人が増えている中、兼業・専業を含め、新規就農者を確保するチャンスと考えるが、その取り組みは。

答：産業振興課長 邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会（館林市、邑楽郡5町、JA邑楽館

一般質問

議会 2 日目 12月9日(水)



小林 武雄 議員

橋梁長寿命化修繕計画で 安全性を確保し経費縮減を 児童の見守り 学校安全 ボランティアの活動に感謝

児童の見守り

安全につながることで、保護者の了解も得られた。

問：スクールバス停付近では、交通事故や不審者との遭遇の可能性がある。その意味では児童の見守りは大変ありがたい。そこで、今年の2月にスクールバスの運行開始前に、学校安全ボランティアを募集したが、現在の登録者数は。

答：教育委員会総務学校係長 令和2年度当初は86名。その後登録者数が5名増え現在91名となっている。



児童の見守りをする学校安全ボランティア

計画の概要は

問：2012年12月2日中央自動車道笹子トンネルの天井板崩落事故を契機に、国はインフラのメンテナンスを重視する長寿命化の取り組みに着手。町でも2014年に橋梁長寿命化修繕計画を作成、それに基づいて橋梁の点検及び修繕を実施している。計画の概要を伺う。

答：都市建設課長 橋梁の長寿命化修繕計画の目的は、老朽化する橋梁の急速な増加に対応するため。従来の壊れたら直す、また架け替えといった事後保全的

修繕から、予防保全的修繕に改めることで、橋の長寿命化と修繕や架け替えに係る費用の縮減を図り、通行の安全性を確保する。町が管理している橋梁は、今年3月末時点で、289橋ある。郡内の状況は、明和町は151橋、千代田町は123橋、大泉町は64橋、邑楽町は159橋になる。

56億の経費縮減を見込む

問：数の多さから、橋梁の管理について今後大変になると思う。計画上修繕費用の縮減がどの位図れるのか。



橋梁点検の様子

答：都市建設課長 今後100年間において、

従来の事後保全的な維持管理を継続した場合の累積事業費は、78億5,400万円、これに対し予防保全的な維持管理に改めた場合、累積事業費が21億6,300万円となり、計算上ですが、

スクールバス停について

問：スクールバスの運行がスタートし、約半年が経過した。バス停の見直しがあったか。

答：教育委員会総務学校係長 南地区宇那根公園の停留所が、当初カーブに近い場所にあり、保護者から事故が起きているので心配であるとの意見があった。館林警察署交通課やバス事業者と調整して、約80メートルほど西側に移動させた。それにより、視界が確保でき、交通

議 会 日 誌

11月

- 9日 群馬東部水道企業団議会全員協議会
- 12日 故 中曽根康弘 群馬県民・高崎市民合同葬
- 13日 加須・板倉利根川新橋建設促進協議会 埼玉県要望
- 17日 町長初登庁式
- 18日 邑楽郡町村議会議長会臨時会
- 19日 群馬県町村議会議長会広報研修会
- 20日 議会運営委員会／全員協議会／議員のみ協議会
- 21日 ダイヤモンド婚式・金婚式合同記念式典
- 25日 群馬東部水道企業団例月出納検査
- 26日 令和2年第1回議会臨時会
- 30日 戦没者追悼式

12月

- 8～14日 令和2年第4回定例会（本会議・一般質問・各常任委員会・議会広報特別委員会）
- 25日 群馬東部水道企業団例月出納検査
- 31日 板倉消防団歳末警戒督励

1月

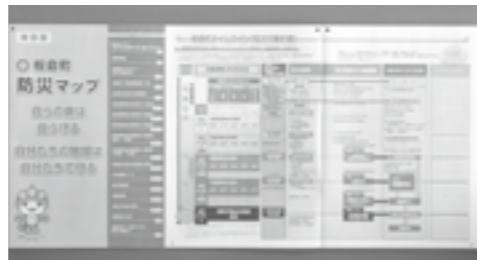
- 8日 議会広報特別委員会
- 9日 館林地区消防組合消防隊出初式
- 10日 板倉町成人式
- 15日 群馬県町村議会議長会理事会
- 21日 全員協議会／議員のみ協議会／議会運営委員会
- 24日 文化財模擬火災訓練
- 26日 群馬東部水道企業団例月出納検査
- 27日 邑楽郡町村議会議長会臨時会
- 28日 板倉町一般廃棄物処理対策委員会

追跡 あの質問、どうなったの？

（平成30年9月定例会他 荒井 英世 議員 一般質問）

質問 災害時のマイタイムライン（自分の逃げ方）の作成を推進すべきと思うが。

回答 一人ひとりが避難行動を考えておくことは有効な手法であると考えています。今後調査研究を進めていきたいと思ひます。（総務課長）



昨年7月に毎戸配付された『防災マップ』にマイタイムラインのページが掲載されました。

（令和元年12月定例会 針ヶ谷 稔也 議員 一般質問）

質問 国道354号線の板倉ゴルフ場入口の交差点において、旧354号線から海老瀬方面に左折する際に誤って反対車線へ侵入してしまう車両がある。早急に対策が必要と思うが。

回答 交差点の視認性確保のため、ガードレールの一部撤去、右折誘導線、路肩へのポストコーンの設置等を検討します。（総務課長）



現在はガードレールの一部撤去、右折誘導線、路肩にポストコーン、中央に反射板を設置し、逆走防止のための改善がされました。

議会動画配信

板倉町議会では令和2年9月議会から、録画映像のインターネット配信を始めました。視聴の方法は、板倉町議会ホームページからご覧いただくか、YouTube（「板倉町議会」と検索）でもご覧いただけます。現在令和2年12月議会まで配信中です。令和3年3月議会以降は、定例会終了後随時配信します。

議会報告会を中止します

町民の皆様が開かれた議会を目指し、年1回開催しておりました議会報告会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今年度は中止としました。

お知らせ

12月14日 定例会最終日

議案第60号（追加議案） 明和町との路線バス負担金に関する争論の調停の申請について

提案理由・説明要旨

栗原町長

公共交通路線バス「館林・明和・板倉線」の共同運行市町である明和町との間で、当該路線のバス負担金について争論があり、協議が合意されておりません。これを適切に解決するため、第三者機関である自治紛争処理委員による調停に付するため、地方自治法の規定により、群馬県知事に申請を行うものです。

落合総務課長

公共路線バス運行経路の見直しにつきましては平成26年度に協議が開始され、平成27年3月に開催した板倉町幹事会（関係団体等の代表者で構成）に町内の3路線に係る見直し案を提案し、見直しを行うという方針を承認しました。また、令和元年度の地域公共交通協議の事業計画には見直し協議が整った路線より全体会等で合意形成、承認をと

ることとなっております。このため、令和2年1月に館林・明和・板倉線の再編試験案を行政区長に説明したところ、地元区長より発着駅を現在の館林駅から川俣駅に変更することに反対意見があり、その後、本町関係者で構成する検討委員会議で新たな再編試験案を作成し、明和町に提示いたしました。明和町に提示されませんでした。このため、本町から、館林市、明和町に「路線変更の協議が整わないため、やむなく路線廃止せざるを得ない」と協議したところ、両市町から「これまでの1市4町における協議結果・合意に反するため、廃線手続完了までの明和町分運行費を板倉町で負担を」とのことでした。以上の経過により、現時点において現行路線で運行している館林・明和・板倉線運行に係る負担金について合意されておりません。この問題の解決のため、地方自治法に規定する自治紛争処理委員による調停を申請するもの

討論要旨

反対 青木議員

この館林・明和・板倉線の負担金の問題については、その名称からも、館林市は当然当事者であつて、これまでも負担金を負担している。明和町も当事者に加えて申請すべきと考え反対意見とする。

賛成 市川議員

双方の会議の内容の受け止め方がかみ合わず、話し合いが平行線であり、バス利用者のためにも早期解決が求められることから、自治紛争処理委員会への調停申請に対して賛成する。



本議案に対する各議員の賛否の状況

議員名	賛否
小野田富康	○
亀井伝吉	○
森田義昭	○
本間清	○
小林武雄	○
針ヶ谷稔也	○
荒井英世	○
今村好市	○
黒野一郎	○
青木秀夫	×
市川初江	○
延山宗一	—
審議結果	可決

賛成：○ 反対：× なお、議長（—）は賛否同数の場合に裁決します。

研修レポート

群馬県町村議会 広報研修会

令和2年11月19日（木）、群馬県市町村会館において、群馬県町村議会議長会主催の議会広報研修会が開催され、議会広報特別委員会の委員6人が出席しました。研修会では「議会の「見える化」住民との信頼を築く」と題して、議会広報サポーターの芳野政明氏が講演されました。講演では議会広報の「見える化」について、議決の経過及び理由や現状の課題を住民と共有するための有効な紙面の使い方などを学ぶことができました。



私が住む板倉町 小中学生と高齢者が ふれあう町に

須藤駿介さん
(板倉中学校3年)



私が15年間住んできた板倉町。ここで暮らす毎日は、楽しく素敵な毎日の連続です。私は特に、豊かな自然の中で、のびのびと生活できるところが好きです。例えば、私が通っている板倉中学校は、廊下がベランダ状になっているため、学校生活の中でいつでも自然を感じることができます。ほかにも、渡良瀬遊水地などの大自然や、雷電神社などの歴史的な文化遺産が残され、私の心は誇らしい気持ちで満ちあふれています。私は、そんな板倉町が、少子高齢社会であることを感じています。そこで私は町に、板倉町の小中学生と高齢者の方々がふれあえる機会や、ふれあえる施設をつくってほしいと考えます。板倉町内のすべての人が、地域や地域の人々との関わりを身近に感じることができ、より助け合える、より支え合える素敵な町になってほしいと願っています。

板倉町の昔と今 町の発展と暮らし やすい街づくりを

大橋隆敏さん
(大字板倉)



みんなの 声

我が家には昔から一枚の画が飾ってあります。「雷電神社ノ景」という昔の雷電神社と周辺の様子が描かれた風景画です。その画は中央に雷電神社、背景に広がる大きな湖、その湖に架かる大きな橋、遠くに筑波山、日光山が描かれています。湖には「板倉湖」と書かれてあり、船が行き交う様子も描かれてあります。幼い頃私は、祖父に板倉湖について聞いた事があります。現在の板倉工業団地と周辺の水田が湖だった事を教えてくれました。その画からは、当時の人々の活気溢れる様子が伺えます。きっと湖は人々の暮らしに欠かせない生活の基盤になっていたと思います。時代が変わって湖は米を収穫する水田、多くの企業が集う工業団地、板倉の大切な産業を担う場所へ様変わりしました。これからも板倉町の発展を、暮らしやすい街づくりを町政にお願いします。

編集後記

昨年は、春から新型コロナウイルス感染症対策として、各種行事・研修会・視察等が延期中止と相次ぎ、いつもの会合もままならない状態で1年間が過ぎました。そんな中、議会広報特別委員会としてこの時間を活用して、議会だよりのレイアウトを検討しました。表紙にスマートフォンで読み込めるQRコードを掲載しました。議会だより・議事録・本会議の録画映像の配信をすることで、町民に情報の入手が手軽にできるようになりました。ダウンロードして是非ご活用ください。裏面の「みんなの声」の欄に、板倉中学校の生徒さんに寄稿をお願いしました。幅広い町民に読者になってもらえれば大変嬉しいことです。

(議会広報特別委員長 小林武雄記)

『傍聴して町政を知る』

だれでも簡単にできます 議会傍聴

議会の本会議は公開制となっています。会議当日、受付票に記入していただくだけで、どなたでも自由に傍聴することができます。

◆3月議会定例会(予定)

会期 3月9日(火)～3月19日(金)

議事 (1)条例改正などの議案審議・採決

(2)一般質問

(3)令和3年度予算審議・採決

※会期等が変更となる場合もあります。

※詳しい日程等については、後日議会のホームページでお知らせします。

お問い合わせ先

議会事務局 TEL.82-1111 (内線701)

TEL.82-6154 (直通)